

デジタルアーカイブに関する ラウンドテーブル

主催：NPO知的資源イニシアティブ (IRI)

共催：電子書籍図書館推進協議会 (ELPC)

開催の主旨

電子書籍の図書館への商用配信については、昨年(2013年)10月のKADOKAWA、講談社等による日本電子図書館サービスの設立、図書館流通センター等による電子図書館サービス刷新予定の発表、米国オーバードライブ社日本代理店が動き出すなど、出版社や民間等による事業の本格化に向けた動きが目立ってきています。

また、電子書籍サービスのあり方は、知識基盤施設としての図書館にとっても、現在かつ今後の重要な課題となっています。

そこで当法人は、日本の図書館で電子書籍を含むデジタルアーカイブの提供を拡大したいとする電子書籍図書館推進協議会(ELPC)との共催で、これら事象に深い関わりを持つ方々によるラウンドテーブルを以下の要領で開催し、図書館と出版社が良好な協力関係を保った上で、利用者にとって利便性の高い電子書籍やアーカイブとは何か、インフラとしてどう整備されるべきかについて論議することとしたいと考えています。

日 時

2014年 **4月17日(木)** 午後2時～5時

場 所

鹿島建設KIビル 会議室 東京都港区赤坂6丁目5-30

最寄駅からのアクセス：東京メトロ千代田線赤坂駅、6番出口徒歩3分

ご参照...→ <http://www.kajima.co.jp/csr/culture/sculpture/japanese/map.html>

形 式

関係者によるラウンドテーブル(公開)

聴講対象者

関係者及び一般公募(合わせて30名程度)、無料

IRI/ELPCの諸活動については、
ホームページをご参照ください。

...→ <http://www.iri-net.org/>
<http://www.keiyou.jp/elpc/>

《お問い合わせ先》 IRI・ELPC事務局 東京都千代田区神田神保町二丁目30 神保町ハウスR04 (株)寿限無内 担当：黒田
メールアドレス：iri@fms.co.jp TEL:03-3512-2761 FAX:03-3265-7805

図書館等を活用した電子書籍を含む デジタルアーカイブに関するラウンドテーブル

主催：NPO知的資源イニシアティブ (IRI) 共催：電子書籍図書館推進協議会 (ELPC)

討論参加者 (50音順、敬称略)

大串夏身 おおぐしなつみ【司会】 IRI会員 昭和女子大学教授

東京都出身、現職、昭和女子大学人間社会学部特任教授、都立中央図書館に図書館司書として勤務、以後、特別協議会調査部、東京都企画審議室調査部などを経て、昭和女子大学教授、図書館情報学担当。著作『これからの図書館 増補版』(青弓社)、『インターネット時代のレファレンス』(日外アソシエーツ)など多数。

加藤信哉 かとうしんや 筑波大学附属図書館副館長

1976年図書館短期大学図書館学科卒業。同年筑波大学図書館部に入職、全国の8つの国立大学附属図書館に勤務。2013年から現職。著書に加藤信哉・小山憲司編訳『ラーニング・コモンズ』(勤草書房,2012)がある。大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE)運営委員会委員、機関リポジトリ推進委員会委員。

高山正也 たかやまさや IRI代表理事 前国立公文書館館長

慶應義塾大学文学部(大学院文学研究科を含む)教授を経て名誉教授、国立公文書館理事、館長を経てフェロー、図書館流通センターの公共図書館館長候補者養成研修のためのNPO「ライブラリー・アカデミー」(設置申請中)塾長。著作：『図書館概論』(樹村刊,2013)、「現代日本の図書館構想」(勉誠出版刊,2013)等多数。

坪井賢一 つばいけんいち ダイヤモンド社取締役

1978年早稲田大学政治経済学部を卒業後、ダイヤモンド社入社。「週刊ダイヤモンド」編集長などを経て、取締役。著書に『めちゃくちゃわかるよ! 経済学』『複雑系の選択』(以上ダイヤモンド社)『浦安図書館を支える人びと』(日本図書館協会)など。

山崎博樹 やまざきひろき ELPC代表 秋田県立図書館副館長

岩手大学工学部卒。秋田大学教育文化学部非常勤講師、総務省地域情報化アドバイザー、日本図書館協会認定司書、紫波町図書館アドバイザー、ビジネス支援図書館推進協議会副理事長、日本生涯教育学会会員。研究領域は、ビジネス支援図書館サービス、デジタルアーカイブ、レファレンス協同データベース、地域資料に関して。

吉見俊哉 よしみしゅんや 東京大学副学長

1976年東京大学教養学部理科I類に入学。東京大学新聞研究所助手、助教授、東京大学社会情報研究所教授を経て、東京大学大学院情報学環教授、東京大学新聞社理事長、大学総合教育研究センター長、教育企画室長、大学史料室長、2011年より東京大学副学長を兼任。主たる専攻は社会学、都市論、メディア論、文化研究。日本におけるカルチュラル・スタディーズの中心的な存在。

プログラム(予定)

(1)主催者挨拶 高山正也 IRI代表理事

(2)趣旨説明・問題提起、討論者紹介 岡本明 IRI理事

(3)討論

- 市民・学生は電子書籍を含むデジタルアーカイブの利用を求めているのか?
- 公共性の観点から、電子書籍利用普及の必要性はあるのか?
- 電子書籍を含むデジタルアーカイブ構築の懸念とは?
—それぞれの立場から など

(4)まとめ

- 図書館利用者にとって利便性の高い電子書籍やアーカイブのあるべき姿とは?
- その為のインフラはどう整備されるべきか?

(5)質疑応答 会場から

(6)閉会の辞 山崎博樹 ELPC代表

図書館等を活用した電子書籍を含む デジタルアーカイブに関するラウンドテーブル

聴講のお申し込みは…

<http://www.keiyou.jp/elpc/news/20140417.html>

4月14日(月)までに、上記ホームページから「申込用紙」をダウンロード、EメールまたはFAXでお申し込みください。

ホームページからリンクする「申込フォーム」からでもお申し込みいただけます。

スマホ・タブレットをお持ちの方は、右のQRコードを読み取り、直接「申込フォーム」へ進めます。

先着順になります。聴講の可否は、4月16日までに順次メールにてご連絡いたします。

受付担当：IRI事務局 黒田・呉

FAX: 03-3265-7805 E-mail: iri@fms.co.jp

